



安井光子議員

佐古木地区水門の改修費は市が負担すべきではないか

問

龍頭公園周辺の冠水・浸水対策【関連記事7面】について尋ねる。

- (1) どのように対策を行っていくのか。
- (2) 自治会から、道路のかさ上げや側溝改修の要望が出ている。検討の中に入れてほしいがどうか。
- (3) 佐古木地区水門が機能しなくなれば、地区は水害の危険にさらされる。排水施設は、市が負担するのが当然ではないか。
- (4) なぜこの水門だけ、地元自治会が(改修費等)を負担しなければならないのか。

土地改良区と協議を予定

答 市長



佐古木地区水門

(1) 22年度の予算に組み込み、調査費、測量費を専門家、住民と一緒に現状認識を正しくやっていきたい。
台風シーズン以前にできないかと、これからスケジュールを作成していきたい。

- (2) 地元の人たちとしっかり討論し施工していきたい。
- 答 開発部長
- (3) 一度よく精査したい。
- (4) (他の土地改良団体へ) 排水機には維持管理費の(公費)負担をしているが、水門には出していない。

保育所最低基準の堅持を

問

保育所の最低基準の堅持と保育の充実について聞く。

- (1) 国は保育所の待機児童解消のため、最低基準緩和を進めようとしているが、市長の見解は。
- (2) 臨時保育士の比率が大

近々に(河川を共有する孫宝排水)土地改良区と打ち合わせ等も開催する予定をしており、市も努力する。

国と考え方はマッチしている

答 市長

(1) 市と国全体の考え方は、基本的にはマッチしている。政府も真剣に考えていると思う。

答 人事秘書課長

- (2) 総職員数は13人削減したが、保育士は4人増やしている。
- (3) 常勤的臨時職員に任用する制度を取り入れ、給与や処遇改善をしている。(賃金は)臨時職全体のバランスを取り、他市町村の賃金体系も考慮しながら今後も進めていきたい。